

平成28年度 小千谷市体育部 活動報告

部長 関原 るみ子

1 はじめに

小千谷市では、児童の体力や技能を高めること、そして教員の指導力の向上並びに授業改善を目的として、小千谷市小学校体育連盟等の事業とタイアップさせながら、活動に取り組んでいる。

2 活動の実際

(1) 水泳指導者講習会

7月7日(木)にスイミングアカデミー小千谷において、スイミングアカデミー小千谷選手担当コーチ 近藤淳一様から「競技者指導について」というテーマでご指導いただいた。水泳大会に向けた課外活動での指導や競泳ルールについて、実際に泳ぎながら学んだ。

当日は、小千谷市小学校体育連盟代議員(以下小体連代議員とする)と市内の希望する教員合わせて12名が参加した。

児童の実際の例を挙げながら、どう指導すればいいか具体的に分かりやすく教えていただいたり体の使い方や姿勢などの泳ぎ方の基本を教えていただいたりしたので、参加者は指導の際の大切なポイントを習得することができた。専門家ならではの理論に裏付けられた内容で、学びが多い講習会となった。



【プールでの実技講習】

(2) 陸上競技審判講習会

9月13日(火)に小千谷小学校を会場として、小千谷市陸上競技協会 会長 星野利朗様からご指導いただいた。当日は、小体連代議員と希望する教員合わせて15名が参加した。

指導者が正式な規則やルールを知らないために、選手に不利益があってはならない。約束事を知り、ジュニア期にふさわしい指導をしていく必要がある。指導者からは、規則だけでなく、ジュニア期の指導の在り方についてもご講義いただいた。また、限られた時間の中で規則やルールについて、ポイントを絞って分かりやすく説明いただいた。さらに、トラック競技のリレー競走やレーン侵害など、様々な競技の状況を想定し、役員としての行動や判定などの手順を分かりやすく教えていただいた。

(3) スキー実技指導者講習会

1月17日(火)に小千谷市白山運動公園クロスカントリースキーコースにおいて、新潟県学校スキー研究会から講師をお願いして、小体連代議員と希望する教員が参加して実施する予定である。

講習内容は、クロスカントリースキー授業指導(学習指導要領に基づいた全学年向けの指導法)のコースと競技者指導(クロスカントリースキー競技ルール、課外活動指導法)のコースがあり、どちらのコースに参加するかは、受講者が事前を選択する。

3 おわりに

当市は、経験年数の浅い若い教員の割合が高い。そのため、教員の資質と指導力の向上が課題となっている。そこで、関係機関と連携を密にして講習会を実施し、教員の資質と指導力の向上を図ることは、大変重要となっている。講習会で得た知識・技能を自校に持ち帰って他の教員に伝達・習得させることが、児童一人一人の体力や技能を高める鍵となっている。

